

第 3 号議案

2022 年度会計報告に関する件

1. 決 算 報 告 書
2. 会 計 監 査 報 告 書

決 算 報 告 書

自 2022年 4 月 1日
至 2023年 3 月 31日

貸 借 対 照 表
正 味 財 産 増 減 計 算 書
財 産 産 目 録

神戸市中央区港島南町1-5-2

神戸キメックセンタービル3階

公益社団法人 日本麻酔科学会

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	567,046,056	555,963,252	11,082,804
未収入金	51,027,451	43,418,000	7,609,451
前払金	67,841,719	14,979,305	52,862,414
前払費用	1,716,093	3,055,029	△ 1,338,936
商品	7,352,167	9,966,495	△ 2,614,328
立替金	880	12,239	△ 11,359
仮払金	120,000		120,000
流動資産合計	695,104,366	627,394,320	67,710,046
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,055,168	30,054,567	601
基本財産合計	30,055,168	30,054,567	601
(2) 特定資産			
学会賞目的資産	27,800,108	28,049,548	△ 249,440
国際交流事業目的資産	1,617,085	17,481,954	△ 15,864,869
麻酔博物館事業目的資産	16,007,742	12,007,628	4,000,114
事業運営積立資産	581,872,671	296,826,658	285,046,013
退職給付引当資産	20,811,601	18,350,156	2,461,445
投資有価証券	729,895,107	735,844,575	△ 5,949,468
建物	11,214,970	11,508,171	△ 293,201
特定資産合計	1,389,219,284	1,120,068,690	269,150,594
(3) その他固定資産			
建物	67,831,419	69,285,643	△ 1,454,224
建物付属設備	4,907,794	5,429,539	△ 521,745
器具備品	88,957,892	96,327,989	△ 7,370,097
無形固定資産	60,881,728	78,459,692	△ 17,577,964
建設仮勘定	54,252,000	0	54,252,000
電話加入権	149,968	149,968	0
保証金	60,959,527	39,869,517	21,090,010
長期前払費用	17,780,857	14,301,046	3,479,811
長期貸付金	0	3,563,400	△ 3,563,400
その他固定資産合計	355,721,185	307,386,794	48,334,391
固定資産合計	1,774,995,637	1,457,510,051	317,485,586
資産合計	2,470,100,003	2,084,904,371	385,195,632
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	2,200,000	△ 2,200,000
前受金	51,078,000	31,437,000	19,641,000
仮受金	0	22,000	△ 22,000
預り金	321,872	276,635	45,237
未払消費税	20,791,000	3,179,800	17,611,200
未払法人税等	4,395,700	671,500	3,724,200
流動負債合計	76,586,572	37,786,935	38,799,637
2. 固定負債			
退職給付引当金	20,811,601	18,350,156	2,461,445
固定負債合計	20,811,601	18,350,156	2,461,445
負債合計	97,398,173	56,137,091	41,261,082
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
学会賞寄付金	27,750,000	28,000,000	△ 250,000
博物館事業寄付金	11,214,970	11,508,171	△ 293,201
国際交流寄付金	1,615,989	1,481,025	134,964
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(40,580,959)	(40,989,196)	(△408,237)
2. 一般正味財産	2,332,120,871	1,987,778,084	344,342,787
(うち基本財産への充当額)	(30,055,168)	(30,054,567)	(601)
(うち特定資産への充当額)	(1,327,826,724)	(1,060,729,338)	(267,097,386)
正味財産合計	2,372,701,830	2,028,767,280	343,934,550
負債及び正味財産合計	2,470,100,003	2,084,904,371	385,195,632

正味財産増減計算書
2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	601	601	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	6,482,592	6,416,088	66,504
③ 受取会費			
普通会員会費	250,308,000	241,900,000	8,408,000
賛助会員会費	1,100,000	1,100,000	0
④ 学術集会収益			
学術集会収入	340,414,605	272,775,016	67,639,589
⑤ 教育事業収益			
認定収入	174,085,000	153,797,000	20,288,000
リフレッシュャーコース収入	7,479,000	0	7,479,000
周術期管理チーム認定関連収入	232,992,090	33,309,755	199,682,335
Eラーニング収入	155,801,700	187,599,000	△ 31,797,300
講習料	5,050,999	4,056,708	994,291
⑥ 公益事業収益			
広告料収入等	0	0	0
⑦ 出版事業収益			
購読料収入	20,625,000	18,847,350	1,777,650
⑧ 収益事業収益			
医師賠償責任保険手数料収入	11,002,415	10,961,914	40,501
展示料収入	89,080,000	1,540,000	87,540,000
⑨ 受取補助金等			
中内財団補助金	13,500,000	9,500,000	4,000,000
青洲賞寄付金	100,000	100,000	0
その他補助金	5,000,000	0	5,000,000
⑩ 寄付金			
受取寄付金振替	543,201	293,201	250,000
その他寄付金	500,000	0	500,000
⑪ 雑収益			
受取利息	19,708	16,746	2,962
その他収入	12,128,689	15,321,952	△ 3,193,263
⑫ 引当取崩			
退職給付引当金取崩	0	0	0
経常収益計	1,326,213,600	957,535,331	368,678,269
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	164,150,087	160,652,213	3,497,874
臨時雇賃金	32,174,078	8,016,868	24,157,210
福利厚生費	321,192	327,810	△ 6,618
旅費・宿泊費	26,854,794	17,830,792	9,024,002
会議費	11,741,773	2,573,014	9,168,759
通信運搬費	20,696,104	22,029,465	△ 1,333,361
減価償却費	61,632,423	72,706,993	△ 11,074,570
消耗品費	1,662,976	2,199,196	△ 536,220
事務費	46,384,003	50,494,479	△ 4,110,476
印刷製本費	43,015,088	48,666,757	△ 5,651,669
光熱水料費	1,315,492	698,844	616,648
賃借料	51,731,618	56,427,469	△ 4,695,851
保険料	261,410	315,290	△ 53,880
諸謝金	13,807,679	11,861,498	1,946,181
関連団体費	14,461,456	13,855,638	605,818
システム費	151,305,332	108,295,696	43,009,636
会場費	95,471,130	37,551,200	57,919,930
付帯設備費	1,653,610	484,825	1,168,785
什器賃借費	111,152,793	28,827,380	82,325,413
懇親会費	8,787,798	0	8,787,798
支払手数料	6,129,918	6,898,940	△ 769,022
備品費	386,889	18,563	368,326
租税公課	42,144,038	25,743,500	16,400,538
② 管理費			
給料手当	31,718,993	7,741,099	23,977,894
福利厚生費	111,447	97,213	14,234
旅費・宿泊費	4,265,171	3,181,591	1,083,580
会議費	288,551	217,894	70,657
通信運搬費	667,141	690,244	△ 23,103
減価償却費	3,285,327	4,247,921	△ 962,594
消耗品費	158,160	128,596	29,564
事務費	1,359,658	2,252,014	△ 892,356
印刷製本費	384,452	152,724	231,728
慶弔費	72,000	70,000	2,000
光熱水料費	1,759,768	846,406	913,362
賃借料	4,721,818	1,266,614	3,455,204
システム費	7,810,172	4,015,136	3,795,036
支払手数料	455,316	372,567	82,749
租税公課	4,719,314	3,391,572	1,327,742
備品費	42,987	1,206	41,781
雑費	2,243	0	2,243
有価証券利息	5,949,468	5,868,839	80,629
③ 引当繰入			
退職給付引当金繰入	2,461,445	2,789,856	△ 328,411
経常費用計	977,475,112	713,807,922	263,667,190
当期経常増減額	348,738,488	243,727,409	105,011,079
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度修正	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	25,657,699	△ 25,657,698
過年度修正	0	0	0
経常外費用計	1	25,657,699	△ 25,657,698
当期経常外増減額	△ 1	△ 25,657,699	25,657,698
法人税、住民税及び事業税	4,395,700	671,500	3,724,200
当期一般正味財産増減額	344,342,787	217,398,210	126,944,577
一般正味財産期首残高	1,987,778,084	1,770,379,874	217,398,210
一般正味財産期末残高	2,332,120,871	1,987,778,084	344,342,787
II 指定正味財産増減の部			
① 受取利息			
基本財産受入利息	601	601	0
② 特定資産評価益			
国際交流目的資産評価益	134,964	141,471	△ 6,507
③ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	543,802	293,802	250,000
当期指定正味財産増減額	△ 408,237	△ 151,730	△ 256,507
指定正味財産期首残高	40,989,196	41,140,926	△ 151,730
指定正味財産期末残高	40,580,959	40,989,196	△ 408,237
III 正味財産期末残高	2,372,701,830	2,028,767,280	343,934,550

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品…移動平均法に基づく原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
固定資産の減価償却は、法人税法に規定する次の方法を採用している。
有形固定資産…定率法（建物は定額法）
無形固定資産…定額法
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金…職員に対する退職給付金の支給に備えるため、期末要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高 円	当期増加額 円	当期減少額 円	当期末残高 円
基本財産				
定期預金	30,054,567	601		30,055,168
小 計	30,054,567	601	0	30,055,168
特定資産				
学会賞目的資産	28,049,548	560	250,000	27,800,108
国際交流事業目的資産	17,481,954		15,864,869	1,617,085
麻酔博物館事業目的資産	12,007,628	4,000,114		16,007,742
資金管理目的資産	296,826,658	285,046,013		581,872,671
退職給付引当資産	18,350,156	2,461,445		20,811,601
投資有価証券	735,844,575		5,949,468	729,895,107
建物	11,508,171		293,201	11,214,970
無形固定資産	0			0
小 計	1,120,068,690	291,508,132	22,357,538	1,389,219,284
合 計	1,150,123,257	291,508,733	22,357,538	1,419,274,452

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高 円	(うち指定正味財産 からの充当額) 円	(うち一般正味財産か らの充当額) 円	(うち負債に 対応する額) 円
基本財産				
定期預金	30,055,168	(0)	(30,055,168)	—
小 計	30,055,168	(0)	(30,055,168)	—
特定資産				
学会賞目的資産	27,800,108	(27,750,000)	(50,108)	—
国際交流事業目的資産	1,617,085	(1,615,989)	(1,096)	—
麻酔博物館事業目的資産	16,007,742	—	(16,007,742)	—
資金管理目的資産	581,872,671	—	(581,872,671)	—
退職給付引当資産	20,811,601	—	—	(20,811,601)
投資有価証券	729,895,107	—	(729,895,107)	—
建物	11,214,970	(11,214,970)	—	—
無形固定資産	0	(0)	—	—
小 計	1,389,219,284	(40,580,959)	(1,327,826,724)	(20,811,601)
合 計	1,419,274,452	(40,580,959)	(1,357,881,892)	(20,811,601)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
	円	円	円
建 物	87,371,363	8,324,974	79,046,389
建物付属設備	10,841,164	5,933,370	4,907,794
器 具 備 品	215,647,382	126,689,490	88,957,892
無形固定資産	331,509,289	270,627,561	60,881,728
合 計	645,369,198	411,575,395	233,793,803

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
	円	円	円
投資有価証券			
千葉県平成25年度 第8回公募公債(5年)	100,408,293	100,427,000	18,707
大阪府平成25年度 第378回公募公債(10年)	100,445,333	100,453,000	7,667
静岡県 第7回公募公債(20年)	112,429,767	111,287,000	-1,142,767
兵庫県 第10回公募公債(20年)	114,745,588	112,907,000	-1,838,588
F358回地方公共団体金融機構	101,278,011	98,795,000	-2,483,011
三重県平成30年度 第1回公債第4号	100,512,370	98,880,000	-1,632,370
福島県令和2年度 第1回公募公債	100,075,745	97,781,000	-2,294,745
合 計	729,895,107	720,530,000	-9,365,107

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

科 目	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
		円	円	円	円	
補助金						
受賞者賞金	医聖華岡青洲顕彰会	0	100,000	100,000	0	—
学術集会補助	神戸観光局	0	5,000,000	5,000,000	0	—
学術集会補助	中内財団	0	4,000,000	4,000,000	0	—
麻酔科専門医認定	中内財団	0	2,000,000	2,000,000	0	—
事務局運営補助金	中内財団	0	7,500,000	7,500,000	0	—
合 計		0	18,600,000	18,600,000	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
	円
経常収益への振替額	
基本財産受入利息	601
減価償却費計上による振替額	293,201
学会賞(松木賞)寄付金取崩による振替額	250,000
合 計	543,802

財 産 目 録
2023年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	544,528
		手元保管	運転資金として (226ドル×133.53円)	30,177
普通預金	三井住友銀行 神戸営業部 (寄付金受入口)	運転資金として	802	
	三井住友銀行 神戸営業部 (引落口)	運転資金として	248,524,026	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (北海道・東北)	運転資金として	12	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (関東甲信越)	運転資金として	16	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (東海・北陸)	運転資金として	14	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (関西)	運転資金として	15	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (中国・四国)	運転資金として	18	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (九州)	運転資金として	14	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (新規認定病院収入)	運転資金として	66,000	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (更新認定病院)	運転資金として	1,155,005	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (メイン)	運転資金として	201,220,627	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (学術集会)	運転資金として	44,179,329	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (認定審査委員会)	運転資金として	0	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (収入口)	運転資金として	43,733,403	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (周術期)	運転資金として	26,665,231	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (第69回)	運転資金として	0	
	三菱UFJ銀行 三宮支店 (会費口)	運転資金として	38,002	
	三菱UFJ銀行 三宮支店(外貨預金)	運転資金として (6656.46ドル×133.53円)	888,837	
	定期預金	ゆうちょ銀行	運転資金として	0
			<現預金計>	567,046,056
	未収入金	普通会員会費	当事業年度以前の会費	6,426,000
		認定料	当事業年度以前の認定料	42,185,000
		(株)セールスフォース	新会員システムライセンス料変更返金分	2,416,451
		<未収入金計>	51,027,451	
仮払金	本社内職員	職員に対する経費未精算分	120,000	
前払金	その他	公益目的事業にかかる翌事業年度以降の学術集会等 経費である。	8,607,975	
	その他	公益目的事業にかかる翌事業年度以降の支部学術 集会経費である。	2,187,494	
	(株)文芸社	ISHA論文集 書籍制作費1/2回目	1,840,000	
	日本麻酔科医会連合	ASPF ICAPS業務委託費	55,000,000	
	(株)シャノン	メールマガジンアンケートシステム保守	206,250	
		<前払金計>	67,841,719	
前払費用	ネット安心5年保守パック	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する経費である。	154,880	
	WEB会議拡張機器保守パック5年 (神戸事務局)	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する経費である。	657,067	
	WEB会議拡張機器保守パック5年 (東京事務局)	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する経費である。	169,400	
	周術期テキスト倉庫保管料	公2・周術期テキスト保管料の前払経費である。	561,890	
	周術期テキスト送料	公2・周術期テキスト送料の前払経費である。	172,856	
		<前払費用計>	1,716,093	
商品	周術期管理チームテキスト第3版 42冊	公3. 出版物の在庫	73,097	
	周術期管理チームテキスト第4版 5240冊	公3. 出版物の在庫	7,041,548	
	周術期管理チーム2014年度認定試験問題解説集 31冊	公3. 出版物の在庫	11,540	
	周術期管理チーム2015年度認定試験問題解説集 25冊	公3. 出版物の在庫	12,815	
	周術期管理チーム2016年度認定試験問題解説集 57冊	公3. 出版物の在庫	27,448	
	周術期管理チーム2017年度認定試験問題解説集 28冊	公3. 出版物の在庫	15,484	
	周術期管理チーム2018年度認定試験問題解説集 325冊	公3. 出版物の在庫	170,235	
		<商品計>	7,352,167	
立替金	日本麻酔科医会連立替経費	通信費立替分	880	
流動資産合計			695,104,366	

(固定資産) 基本財産	現金預金	定期預金 三井住友銀行 神戸営業部	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	30,055,168
			<基本財産計>	30,055,168
特定資産	学会賞目的資産	定期預金 三井住友銀行 神戸営業部	公1・学会賞寄附として受け入れた資産を管理し、また学会賞に備えて積み立てている。	27,800,108
	国際交流事業目的資産	普通預金 三井住友銀行 神戸営業部	公1・国際交流関連費用の積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている。	1,096
		外貨普通預金 三井住友銀行 神戸営業部	公1・国際交流事業の寄附として受け入れた資産を管理し、また当該事業に備えて積み立てている。 (12,102.07ドル×133.53円)	1,615,989
	麻酔博物館事業目的資産	普通預金 三井住友銀行 神戸営業部	公3・麻酔博物館の大規模修繕のための積立資産であり、資産取得資金として管理されている。	16,007,742
	事業運営積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 三宮支店		581,872,671
			公1管理・会員管理システムメンテナンスのための積立資産であり、資産取得資金として管理されている。	50,000,000
			公2・新制度設立のための積立資産であり、資産取得資金として管理されている。	50,000,000
			公2・新制度設立のための積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている。	50,000,000
			公2・新制度設立のための積立資産であり、資産取得資金として管理されている。	10,000,000
			公2・新制度設立のための積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている。	35,000,000
			公123管理・システム改修のための積立資産であり、資産取得資金として管理されている。	375,000,000
		公益目的事業に備えて積み立てている。	11,872,671	
	退職給付引当資産	定期預金 三井住友銀行 神戸営業部	退職給付引当金の見合の引当資産として管理している。	20,811,601
	財産運用積立資産	投資有価証券		729,895,107
		千葉県平成25年度第8回公募公債	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	100,408,293
大阪府平成25年度第378回公募公債		公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	100,445,333	
静岡県第7回20年公募公債		公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	112,429,767	
兵庫県第10回20年公募公債		公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	114,745,588	
F358回地方公共団体金融機構債券		公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	101,278,011	
三重県平成30年度第1回公債第4号		公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	100,512,370	
福島県令和2年度第1回公募公債	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	100,075,745		
建物	事務局内部造作・麻酔博物館展示内部造作	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	11,214,970	
		<特定資産計>	1,389,219,284	
その他 固定資産	建物	事務局内部造作・麻酔博物館展示内部造作	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	67,831,419
	建物付属設備	電気設備工事他	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	4,907,794
	器具備品	事務用机等、パソコン等OA器械他	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	88,957,892
	無形固定資産	システム開発	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	60,881,728
	建設仮勘定	会員管理システム	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	54,252,000
	電話加入権	FAX・電話用回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	149,968
	保証金			60,959,527
		事務所賃借 東京事務局霞が関ビル4F	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	10,545,005
		事務所賃借 東京事務局霞が関ビル6F	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	21,090,010
		事務所賃借 神戸キックセンタービル3F 事務所賃借 神戸キックセンタービル9F	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	20,609,536 8,714,976
	長期前払費用	BioMed Central JACR運用APCデポジット	公1・公益目的保有財産 論文掲載手数料の前払 (2022年度分121695ユーロ)	17,780,857
		<その他固定資産計>	355,721,185	
固定資産合計			1,774,995,637	
資産合計			2,470,100,003	

(流動負債)	前受金	本団体会員	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度以降の普通会費	18,299,000
		本団体会員	公益目的事業使用する翌事業年度の学術集にかかる会費等	19,272,700
		本団体会員	公益目的事業使用する翌事業年度の学術集にかかる懇親会費等	221,100
		本部・支部（共催・展示料・広告）	公益目的事業使用する翌事業年度の学術集にかかる共催金等	8,300,000
		本団体会員	公益目的事業使用する翌事業年度の認定資格にかかる審査料等	88,000
		本団体会員	公益目的事業使用する翌事業年度の教育事業にかかるリフレッシュ受講料	4,897,200
			＜前受金計＞	51,078,000
	預り金	本団職員他	職員他から徴収した源泉所得税	95,880
		本団職員他	職員他から徴収した地方税	177,700
		本団職員他	報酬による源泉所得税	48,292
	＜預り金計＞	321,872		
未払消費税	神戸税務署	確定消費税の未払金である。	20,791,000	
未払法人税等	神戸税務署他	確定法人税等の未払金である。	4,395,700	
流動負債合計				76,586,572
(固定負債)	退職給付引当金	本団職員	職員の退職給付金の引当金である。	20,811,601
固定負債合計				20,811,601
負債合計				97,398,173
正味財産				2,372,701,830

2. 会 計 監 査 報 告 書

監査報告書

公益社団法人 日本麻酔科学会
理事長 山蔭 道明 殿

2023年 4月 28日

公益社団法人 日本麻酔科学会

監事 足立健亮



私は、2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以下の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等(貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録)について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

監 査 意 見 書

監事 足立健彦

2023年度業務遂行に向けて、以下の点について検討・改善を求めます。

日本麻酔科学会として、国際学会を開催する
為の手順をある程度定めおくことを勧め
ます。

監査報告書

公益社団法人 日本麻酔科学会
理事長 山蔭 道明 殿

2023年 4月 28日

公益社団法人 日本麻酔科学会

監事

小澤 章子



私は、2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以下の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等(貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録)について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

監査意見書

監事 小澤 章子

2023 年度業務遂行に向けて、以下の点について検討・改善を求めます。

将来の国際学会(joint meeting を含む)開催に向けて、
開催規程作成と検討していただきたい。

(現在進行中の案件は、理事会承認を得ている。)

監査報告書

公益社団法人 日本麻酔科学会
理事長 山蔭 道明 殿

2023年 4月 28日

公益社団法人 日本麻酔科学会

監事 白神 豪一郎 

私は、2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以下の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等(貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録)について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

監査意見書

監事 白神 豪太郎

2023年度業務遂行に向けて、以下の点について検討・改善を求めます。

2022年度事業については、おおむね適正に行われていると思います。

年度内で予定されている事業以外の新規事業を行おうとする場合には、社員および学会員に十分に納得可能とできるように説明を尽くすことを望みます。

監査報告書

2023年 4月 28日

公益社団法人 日本麻酔科学会
理事長 山蔭 道明 殿

公認会計士野口和秀事務所

公認会計士

野口和秀



私は、公益社団法人日本麻酔科学会の2022年4月1日から2023年3月31日までの2022事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録(以下「財務諸表等」という。)について監査を行った。この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠して、公益社団法人日本麻酔科学会の当該財務諸表に係る期間の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

公益社団法人日本麻酔科学会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上